広報 ひろしま
市民と市政
11/1
2026 令和8年 NO.1861

主な内容

2～3 若者の悩みや困りごとを一緒に考える／家族をケアするこども・若者を支える／知っておきたい！ 津波への心得 など
4～6 くらしのガイド、施設のイベント
7～8 区版

◀広報紙がスマホで読めます(13言語対応)

原爆ドーム 世界遺産登録30周年



原爆ドームが世界遺産に登録されてから今年で30周年を迎えます。
問世界遺産登録については平和推進課(☎504-2900、FAX504-2986)、記念事業については観光政策部(☎504-2767、FAX504-2253)

この記事は、主に右記SDGsのゴールの達成に役立つものです。
【SDGs…持続可能な開発目標】
11 住み続けられるまちづくりを

世界の平和記念碑として

原爆ドームは、1996(平成8)年12月に、世界遺産(文化遺産)として登録されました(同時に廿日市市の嚴島神社も登録)。登録名は、「Hiroshima Peace Memorial(Genbaku Dome)」。以来、核兵器廃絶と世界恒久平和の大切さを訴える平和記念碑として、世界へ発信し続けています。

前身は産業発展の拠点施設

原爆ドームの前身である広島県物産陳列館は、今から111年前の1915(大正4)年に誕生しました。戦時下の軍需景気に沸く広島で、その役割は産業発展の拠点施設。レンガ造りの3階建て、5階建ての正面中央部分の上に楕円形ドームを備えた印象的な姿で、広島の名所の一つになりました。



竣工当時、ライトアップされた物産陳列館(上、右写真は公文書館所蔵)

産業奨励館から原爆ドームへ

産業奨励館と改称されていた1945(昭和20)年8月6日、原子爆弾が約160メートル南東の上空600メートルで炸裂。館は大破・全焼しました。しかし、爆風を上方からほぼ垂直に受けたため、壁の厚い建物の中心部は倒壊を免れ、昭和20年代後半には、「原爆ドーム」と呼ばれるようになりました。

世界遺産へ国内外から声

復興が進む中、被爆当時の姿をとどめる原爆ドームは、原爆の被害を伝える象徴として注目を集めていきます。保存を呼び掛ける募金運動には、国内外から目標額を大きく上回る約6800万円が寄せられました。



募金運動に立つ当時の浜井市長

1992(平成4)年、市は、「原爆ドームを世界遺産へ」との考えを表明。世界遺産化への機運が高まり、4年後の12月7日に登録されました。

それから30年。かけがえのない遺産を、私たちはこれからも大切に守りながら、未来へとつないでいきます。

世界遺産登録30周年記念 パネル展などを実施

11月1日(日)～来年1月31日(日)



原爆ドームと嚴島神社の世界遺産登録30周年を記念して、さまざまな事業を実施します。 詳しくは、特設サイトで。

パネル展
原爆ドームと嚴島神社の価値や歴史、保存・継承の取り組みなどを紹介
場原爆ドーム周辺、TOTO宮島おもてなしトイレ2階

デジタルスタンプラリー
原爆ドームや嚴島神社を中心に、周辺の観光施設などを巡る
場原爆ドーム、嚴島神社、周辺の観光施設など

第13回世界遺産サミット
世界遺産に関する講演や国内首長による会議(要申込)
日11月28日(土)
場国際会議場

ワンデー周遊イベント
デジタルスタンプラリー最終日にまち歩きを楽しむ特別イベント
日来年1月31日(日) 【発着場】エディオンピースウイング広島

記念セレモニー
コンサートや原爆ドームの歴史の紹介などを行うセレモニー
日12月6日(日) 場元安川親水テラスほか

光の演出
キャンドルライトなどによる光の演出
日12月6日(日)～来年1月31日(日)の17:00～22:00 場原爆ドーム周辺

市の業務の一般的な問い合わせは、「おしえてコールひろしま」へ
☎**504-0822** 年中無休 8:30～17:15 FAX**504-2121** 平日(8月6日、年末年始は除く)8:30～17:15

●本紙内で市外局番のない電話番号は、全て市外局番(082)です

P1-P6 編集・発行:広島市広報課(〒730-8586 中区国泰寺町一丁目6-34 ☎504-2117、FAX504-2067)

若者の悩みや困りごとを一緒に考える

学校や仕事、人間関係、将来への不安など、普段の生活での悩みや困りごとを抱える若者をサポートする「若者よりそいサポートひろしま」。気軽に相談してみませんか。

問こども青少年支援部（☎504-2973、FAX504-2727）

あなたのこれからを一緒に考える

「若者よりそいサポートひろしま」は、おおむね中学生から29歳までの若者や家族が、進路や学校、仕事、人間関係などの悩みや不安を相談できる窓口です。

状況や思いを聞いて、一人一人に合った支援プランを一緒に作り、生活や就業における目標達成に向けた支援を関係機関などと連携して行います。

目標達成後も相談員が定期的に連絡を取り、寄り添いながらサポートを行います。



区福祉センターでの出張相談

市内8区の福祉センターで月1回程度、出張相談会を実施しています。開催日など詳しくは同施設ホームページで。

若者よりそいサポートひろしま

【対象】おおむね中学生～29歳の若者と家族
【時間】平日9:30～17:00
【場所】安佐北区可部南五丁目13-21
【申し込み】同施設ホームページ（上二次元コード）か電話で
【問い合わせ】☎080-8923-5432

interview



小河内（おがうち）相談員

「話してもらうこと」を大事にしています

相談に来るということが大きな一歩だと思いますので、一人一人ができるだけ話をしやすい環境づくりを心掛けています。「こんなことで相談に行っていいのかな」と思うことでも気軽に相談に来てもらえたらいいなと思います。

家族をケアするこども・若者を支える

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行い、過度な負担を抱えているこどもや若者がいます。市は、そんなこども・若者を支援するため、専用の相談窓口を設置しています。

問こども青少年支援部（☎504-2973、FAX504-2727）

自分のやりたいことより家や家族のこと

家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っていると認められるこども・若者を、ヤングケアラーといいます。

ヤングケアラーの多くは、勉強や部活、友人などとのたわいない時間など「自分のための時間」と引き換えに家事や家族の世話をしています。

自分からは相談しづらい



ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな事情で他人に話せなかったり、家のことをするのは当たり前のことと思っていたりして、本人や家族に自覚がないこともあります。

周囲の大人などがヤングケアラーへの理解を深めて、こども・若者の負担や異変に気付き、支援につなげることが大切です。

オンラインで気軽に参加

市は、匿名で参加ができるオンラインサロンの開催を11月、来年1月、3月に予定しています。相談しなくても、他の人の相談を聞くだけの参加も可能です。今後の開催日など詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号1023753

ヤングケアラー専用の相談窓口

相談窓口では、心理士などが相談に応じます。就職や進学などのキャリア相談も対応可。

【対象】市内に在住で、おおむね30歳までのこども・若者と家族、関係者
【時間】10:00～19:00（㈬・年末年始は除く）
【場所】東区光町一丁目9-19（こどもの相談センター わかくさ内）
【問い合わせ】☎298-0581

相談方法など詳しくは市ホームページ（上二次元コード）で。

DV被害、一人で悩まず相談を

市では、DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者に対して、相談から自立まで総合的に支援しています。配偶者やパートナーからの暴力など、一人で悩まず相談してください。

問男女共同参画課（☎504-2108、FAX504-2609）

体だけでなく心も傷付ける行為

DVとは、配偶者やパートナーからの身体的暴力のほか、精神的・経済的・性的暴力のことも指します。

交友関係などを監視・制限したり、お金の使い方を極端に制限したり、無理やり性的な行為を強要することもDVに該当します。

勇気を持って相談してください

「自分が悪い」「相手に嫌われたくない」という思いから、暴力を受け入れてしまうケースがあります。

しかし、どんな理由があっても、程度に関係なく暴力は許されない行為です。一人で悩まず、勇気を持って、相談機関（下記）に相談しましょう。

●DVに関する相談窓口

相談窓口	相談日時	連絡先
市配偶者暴力相談支援センター	①㈪～㈮の10:00～17:00 ②㈯、㈰、㊗、㈷、8月6日の10:00～17:00	①☎504-2412、FAX504-2835 ②☎252-5578
県西部こども家庭センター（南区宇品東四丁目1-26）	③㈪～㈮の8:30～17:00 ④㈪～㈮の17:00～20:00 ⑤㈯、㈰、㊗、㈷の10:00～18:00	③☎254-0391 ④⑤☎254-0399

※いずれも年末年始（12月29日～1月3日）は休み
※暴力により身の危険を感じたときや緊急時には、迷わず110番通報を

11/12㈭-25㈪ 「女性に対する暴力をなくす運動」

パープル・ライトアップ

以下の場所で、女性に対する暴力根絶のシンボルカラーの紫にライトアップが行われます。

- ●広島本通商店街 【日時】11月12日㈭・13日㈮の日没後～22:00
- ●エディオンピースウイング広島 【日時】11月12日㈭18:00～21:00
- ●エールエールHIROSHIMA 【日時】11月24日㈫・25日㈪の日没後～22:00

こどものSOSを見逃さないで

市児童相談所で受けた児童虐待の相談・通告件数が、昨年度3,235件となり、過去最多となりました。あなたの「もしかして」がきっかけで救われるこどもがいます。

問児童相談所（☎263-0694、FAX263-0705）

こども虐待防止オレンジリボン運動®

早期発見が解決のカギ

「虐待されているのでは」と感じたら、児童相談所に連絡してください。あなたの連絡が虐待の早期発見・解決につながります。

児童虐待かもと思ったら 189（いちはやく）番へ

全国共通。近くの児童相談所につながります。携帯電話、スマートフォンからはコールセンターのオペレーターがつなぎます（通話料無料）

親子間での悩み事などの相談を受け付けています

市は、「親子のための相談LINE（ライン）」で相談を受け付けています。ささいなことでも相談してください。相談の始め方など、詳しくは市ホームページで。

【対応時間】平日12:00～22:00
※命などに危険があると判断したときなど緊急の場合、関係機関に連絡して安全を確保することがあります

●子育てに関する相談窓口

相談窓口			電話番号	
児童相談所（東区光町二丁目15-55）			263-0694	
相談窓口	区	電話番号	区	電話番号
こども家庭センター（区地域支えあい課内）	中	504-2739	安佐南	831-5017
	東	568-7794	安佐北	819-0639
	南	250-4160	安芸	821-2827
	西	294-6519	佐伯	943-9773

【相談日時】㈪～㈮の8:30～17:15。㊗、㈷、年末年始、8月6日は除く
※虐待に関する通報・相談は、児童相談所で夜間・休日でも電話で24時間受け付け

●保育所などでの虐待や不適切保育に関する相談窓口

保育所などの職員による虐待などが疑われる事案を発見した場合には、幼保企画課（☎504-2262）まで。

詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号1046172

知っておきたい！　津波への心得

地震に伴って発生する津波。市でも南海トラフ巨大地震などの大地震によって、大きな津波被害が生じるおそれがあります。津波の特徴や避難のポイントを知り、日頃から備えておきましょう。
問災害予防課（☎504-2664、FAX504-2802）

市でも起こり得る津波被害

大地震はいつ起こるか分かりません。南海トラフ巨大地震が起こった場合には、最高で高さ1.5（海抜3.6）㍍の津波が発生し、早いところでは約30分で津波の影響が出始めると想定されていますが、実際には想定より大きくなったり、早く到達したりする可能性もあります。

また、市内の川を遡上して、本通りや広島駅周辺でも浸水する可能性があります。



どこに避難するか要確認

津波が発生したときのために、まずは自宅や学校・職場周辺の浸水リスク（範囲や深さ）や、近所にある高台や津波に対応した「指定緊急避難場所」を確認しましょう。

また、いざというときに速やかに避難できるよう、避難場所までの経路を確認しておくことも大切です。

避難場所の確認は、市ホームページ内の津波ハザードマップで。

市HP ページ番号 1003243

危険が差し迫った場合は「浸水時緊急退避施設」などへ



指定緊急避難場所などへの避難の途中で、津波の危険が差し迫った場合は、「浸水時緊急退避施設」や近くの頑丈な建物に避難しましょう。

第一波が去っても油断は禁物



津波は繰り返し襲ってきます。第一波よりも、後から来る波の方が大きいこともあります。

津波注意報や津波・大津波警報が解除されるまでは、建物から地上に降りたり、海岸や川辺に近付いたりしないようにしましょう。

避難するタイミングや情報の入手先を決めておく

市は、気象庁の発表を基に、避難指示を発令します。

注意報や警報、避難の基準など詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 1019009

家族に安否を知らせる災害用伝言ダイヤル「171」

災害用伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地への通話が増え、電話がつながりにくくなった場合に提供されるサービスです。自分や家族の安否情報を、電話で伝言として保存したり、再生することができます。

スマートフォンなどで、文字で安否情報を登録できるサービス「災害用伝言板」もあります。詳しくは市ホームページ（右上二次元コード）で。

伝言の録音・再生方法
①「171」に電話する　→　②録音の場合は「１」、再生の場合は「２」　→　③該当者の電話番号を入力

個人市民税・県民税の主な改正

令和９年度からの個人市民税・県民税の主な改正について、紹介します。

■給与所得控除の見直し

最低保障額が９万円引き上げられ、74万円（改正前65万円）となります（引き上げ額９万円のうち、５万円は令和９・10年度分の時限措置となります）。

■所得要件などの見直し

次のとおり、扶養控除の対象となる扶養親族の所得要件などが改正されます。

所得要件など	改正後	改正前
同一生計配偶者の前年の合計所得金額	62万円以下	58万円以下
扶養親族の前年の合計所得金額	62万円以下	58万円以下
配偶者特別控除の対象となる配偶者の前年の合計所得金額	62万円超133万円以下	58万円超133万円以下
特定親族特別控除の対象となる親族などの前年の合計所得金額	62万円超123万円以下	58万円超123万円以下
雑損控除の適用を認められる親族に係る前年の総所得金額等	62万円以下	58万円以下
ひとり親の「生計を一にする子」の前年の総所得金額等	62万円以下	58万円以下
勤労学生の前年の合計所得金額	89万円以下	85万円以下
家内労働者などの特例の必要経費に算入する金額の最低保障額	69万円	65万円

■住宅ローン控除の延長

住宅ローン控除の適用期限が５年間延長され、令和８年１月１日～12年12月31日に入居した人も対象となりました。

所得税から控除しきれなかった額が翌年度の個人市民税・県民税から控除されますが、延長された期間に入居した人の控除額は次のいずれか少ない方の金額となります。

- 前年分の所得税における住宅ローン控除可能額－前年分の所得税額（住宅ローン控除適用前）
- 前年分の所得税における課税総所得金額等×５％（９万7500円を限度）

問市民税課（☎504-2263、FAX504-2129）、各市税事務所市民税係・税務室（下記）

市税事務所	区	電話番号
中央（中区役所内）	中	504-2564
	南	504-2751
東部（東区役所内）	東	568-7719
	安芸	
西部（西区役所内）	西	532-0942
	佐伯	532-1012
北部（安佐南区役所内）	安佐南	831-4935
	安佐北	831-5016

税務室	電話番号
南（南区役所内）	250-8946
安芸（安芸区役所内）	821-4913
佐伯（佐伯区役所内）	943-9716
安佐北（安佐北区役所内）	819-3913

詳しくは市ホームページで

市HP ページ番号 1051560

バスの利便性・持続性向上を目指して

バスの利便性の向上、効率的で持続可能な運行体制の構築の一環として、12月30日まで、以下の３地区で実証運行を行います。
問バス協調・共創プラットフォームひろしま（☎962-1006、FAX962-2025）

●こいみゆきライン（新設）
「西広島駅」と「御幸橋」を起終点として、観音・舟入・吉島・日赤病院を経由する路線を新設



●共立ハイツ線、フジハイツ・イトーピア線（再編）
車両の小型化による新たなエリアの運行、フリー乗降区間の設定、西広島駅の起終点を南口から北口へ変更して一部時間帯で増便

●薬師が丘／東観音台～フレスタ・サンリブ線（再編）
車両の小型化による商業施設への乗り入れ、フリー乗降区間の設定、既存のバス便と乗り継いでも直通と同額になる運賃割引の導入
※併せて、地毛（じげ）を起終点とする循環線「やはたループ」を新設
運行情報など詳しくは市ホームページ（右二次元コード）で

住宅火災ゼロへ　みんなで火の用心

昨年の本市消防局管内の住宅火災による死者数は７人で、そのうち５人が65歳以上の高齢者でした。住宅火災を予防し、命と財産を守りましょう。
問消防局予防課（☎546-3476、FAX249-1160）



火災を早期に発見するため住宅用火災警報器の設置を



住宅用火災警報器を設置することで、煙の発生段階から警報音が鳴り、未然に火災を防ぐことができます。

家主が外出中でも隣人が気付いて、消火できた事例もあります。

火災を早期に発見し、逃げ遅れを防ぐため警報器を設置しましょう。

定期的な点検が大切

警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで感知しなくなることがあります。ボタンを押す、ひもを引くといった簡単な操作で点検ができるので、定期的に実施し、異常があれば交換しましょう。

詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 1013830

人口と世帯［令和８年９月末現在（前年同月比）］人口1,163,612人（5,236人減）　男562,466人　女601,146人　590,443世帯（3,129世帯増）

くらしのガイド

■電話はできるだけ各課直通ダイヤルのご利用を
市役所・各区役所の代表電話
☎082-245-2111(共通)

■区役所ファクス

中	541-3835	安佐南	877-2299
東	262-6986	安佐北	815-3906
南	252-7179	安芸	822-8069
西	232-9783	佐伯	923-5098

記号の説明

対対象者　日日時　場会場
内内容　¥参加費など　持持参物
申申し込み方法　問問い合わせ先
HP　ホームページ
料金や申し込み方法の記載のないものは、無料、申し込み不要。1時間未満の催しは、開始時間のみ記載
休は、11月1日～30日までの土・日曜日、祝・休日以外を休館日としている場合に記載します
「高校生*」は、高校生相当年齢の人、「シニア」は65歳以上の人です　※年齢の証明が必要
いきいきは高齢者いきいき活動ポイント、広域は広域都市圏ポイント対象事業です　※同時に受領不可

申し込みの際の必要事項

●催し名・講座名　●〒住所
●氏名(ふりがな)　●年齢(児童生徒は学年も)　●電話番号
●その他記載事項
※往復はがきの場合は返信面も明記

市ホームページ／公式SNS など

ホームページ　LINE(ライン)
X　Facebook(フェイスブック)
Instagram(インスタグラム)　YouTube(ユーチューブ)



福祉・健康

ペアレントメンター個別相談会

対市内に在住で、こどもが発達障害の診断を受けて間もないか、子育てに不安や悩みを感じている保護者

日程	時間
①12/16(水)	10:00～11:00、14:00～15:00
②来年2/4(木)	

場こども療育センター
申市HPで、①11月17日(火)、②来年1月6日(水)までに。①②各回抽選1人
問こども青少年支援部(☎263-0683、FAX261-0545)

製菓材料や世界のスイーツのお話

対市内に在住の視覚障害者。介助者の同伴は1人可
日11月29日(日)14:00～16:00
場心身障害者福祉センター
¥200円
申電話かファクスで、11月20日(金)12:00までに。先着16人
問市視覚障害者福祉協会(☎264-4966、FAX567-4977)

難病カフェ

対難病患者やその家族、支援関係者など
日11月28日(土)13:00～15:30
場県健康福祉センター(南区皆実町一丁目6-29)
内テーマ「災害が起こっても…難病・障害とともに『自分らしく』地域で暮らす-地域を味方に、SOSを出せる関係づくり-」
申申し込みフォームか電話で、11月21日(土)までに。先着30人
問広島難病団体連絡協議会(☎236-1981、FAX236-1986)

在職中の障害のある人の交流会

対市内に在住で、一般就労中の障害者
日11月21日(土)13:30～15:30
場市総合福祉センター
内就労の定着を促進するための交流会
申電話かファクスで、11月13日(金)までに、社会福祉法人つつじへ。先着20人
問☎262-5100、FAX262-5102

皮膚科相談会

日11月15日(日)9:00～11:30
場市健康づくりセンター
内専門医による相談会
申当日会場で。先着順
問☎243-2630、FAX241-0414

11月3日(祝・火)の家庭ごみの収集

住んでいる地区が以下の収集日に当たる場合

「可燃ごみ」「ペットボトル・リサイクルプラ」	収集はありません
「資源ごみ・有害ごみ」「不燃ごみ」「その他プラ」	収集します

問各環境事業所、業務第一課(☎504-2220、FAX504-2229)

11月23日(祝)に家庭の大型ごみを、自己搬入できます(予約者限定)

申市HPで、11月9日(月)9:00～22日(日)17:00に。先着800人
問安佐南工場(☎848-1114、FAX848-1189)
市HP ページ番号 1003527

講座・講習会

まんが図書館の講座

対高校生*以上

講座名	日時
①似顔絵講座	11/21(土) 10:00～12:00
②漫画史講座「仏教とまんが」	11/23(祝) 14:00～16:00

場合人社ひと・まちプラザ
講師①比治山大学短期大学部美術科講師・久保直子氏、②曹洞宗八屋山普門寺住職・吉村昇洋氏
申11月1日(日)10:00から、直接か電話、ファクスで、まんが図書館へ。先着①10人、②30人
問☎261-0330、FAX262-5406
休月(11月23日は除く)、11月4日、24日、27日

日本語ボランティア スキルアップ講座

対市内に在住か通勤・通学で、日本語教室などで継続的にボランティア活動をしている18歳以上
日12月6日(日)10:00～12:00
場国際会議場
内日本語学習サイト「つながるひろがる　にほんごでのくらし」の使い方
申申し込みフォームで、11月20日(金)までに。選考30人
問平和文化センター国際市民交流課(☎242-8879、FAX242-7452)

初心者向け剣道教室

対剣道未経験の5歳～中学生と参加を希望する保護者
日来年1月17日、31日の(日)、14:00～16:00。全2回
場広島刑務所修武館(中区吉島町13-114)
申所定の申込書で、12月11日(金)までに、市剣道連盟へ。申込書は、市HPで。先着40人
問☎、FAX249-3340

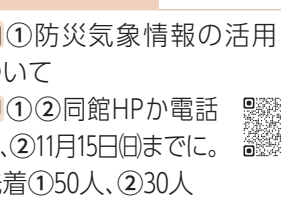
「協同労働」学習会

日11月9日(月)10:00～12:00
場西区地域福祉センター
内地域貢献活動を行う協同労働団体の取り組みを紹介し、新しい働き方である「協同労働」という仕組みを学ぶ
申所定の申込書か電話で、11月6日(金)までに、協同労働支援センターへ。申込書など詳しくは同支援センターHPで。先着20人程度
問☎554-4400、FAX554-4401

再就職マネープランセミナー

対子育てをしながら再就職を目指す人
日11月25日(水)10:00～11:45
場マエダハウジング安佐南区民文化センター
内家計について
申マザーズハローワーク広島HPか直接、電話で、11月20日(金)13:00までに。先着20人。託児(7カ月～未就学児)は先着順
問☎962-8609、FAX962-8602

竹炭作り体験講座



対市内に在住か通勤の18歳以上
日①11月27日(金)、②28日(土)の10:00～15:00　※予備日12月①11日(金)、②12日(土)
場ひろしま市民の里@安佐
申農林水産振興センターHPで、必要事項(4ページ左)、受講希望日を、11月12日(木)までに。抽選各日15人
問☎845-4347、FAX845-4350

女性のための政治講座「イラン戦争と日本」

対女性
日11月15日(日)10:30～12:30
場ゆいぽーと
内暮らしに直結する政治の世界を分かりやすく解説
講師広島大学大学院人間社会科学研究科教授・永山博之氏
申同施設HPか直接、電話、ファクスで11月14日(土)までに。先着20人。託児(6カ月～未就学児)希望は11月8日(日)までに。先着3人
問☎248-3320、FAX248-4476
休月、11月3日、24日

豪雨災害伝承館の講座

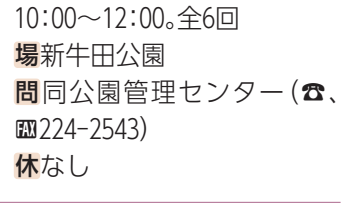
講座名	日時
①広島地方気象台職員による講演会	11/8(日) 10:30～11:30
②AED操作研修会	11/22(日) 10:30～11:30

内①防災気象情報の活用について
申①②同館HPか電話で、②11月15日(日)までに。先着①50人、②30人
問☎832-0091、FAX832-0095
休月(11月23日は除く)、11月4日、24日

女性のための起業セミナー

対創業予定か創業後間もない女性
日11月17日(火)13:00～15:00
場ゆいぽーと
内テーマ「『いつか』を、かたちに。」後日、録画をオンラインで配信。申し込み方法など詳しくは、同施設HPで
講師エールエンジン代表取締役・今井恭子(いまいきょうこ)氏
申同施設HPか直接、電話、ファクスで、11月15日(日)までに。先着20人。託児(6カ月～未就学児)希望は、11月10日(火)までに。先着3人
問☎248-3320、FAX248-4476
休月、11月3日、24日

こども考古学教室「古代の食べものづくり」



対小・中学生(小学校3年生以下は保護者同伴)
日11月28日(土)10:00～12:00
場埋蔵文化財保存活用施設(西区福島町二丁目9-5)
内どんぐりクッキー・古代チーズを作って食べる体験から古代の食生活について学ぶ
¥100円
申文化財団文化財課HP「ひろしまWEB(ウェブ)博物館」か電話で、11月2日(月)9:00～13日(金)17:00に。抽選16人
問☎208-4151、平日9:00～17:00、FAX208-4153

大和興産安佐北区スポーツセンターのスクール

対市内に在住か通勤・通学・通園の人

教室名	対象
ヒップポップ	年中～小学校3年生
	小学校2～6年生
水泳	小学生
卓球	18歳以上

申詳しくは、市スポーツ協会HPで
問☎843-4999、FAX843-4998
休水

秋のエスキーテニス教室

日11月10日～27日の(火)、(金)、10:00～12:00。全6回
場新牛田公園
問同公園管理センター(☎、FAX224-2543)
休なし

市民意見募集

計画名	内容	閲覧場所	問い合わせ先	HP
広島市街路樹再整備方針(素案)	大径木化が進む街路樹を計画的に再整備し、快適な道路空間を形成するための考え方や進め方などを示したもの	市HP、緑政課、各区区政調整課・維持管理課、公文書館	緑政課 ☎504-2396 FAX504-2391	

申市HPか直接、郵送「〒730-8586　緑政課」(住所不要)、ファクスで、11月30日(月)(消印有効)までに

もっと知ろう　糖尿病　11月14日は、国際連合が指定した「世界糖尿病デー」です。　問保険年金課(☎504-2157、FAX504-2135)

市立大学①情報科学部、②国際学部の公開講座

	内容	日時
①	講演「『かたち』の不変性を数理で捉える-データ解析の核心と研究のリアル」、「身体の情報を測って医療・福祉に役立てる」	12/10㈭18:30～20:30
②	講座「ジェンダーと難民：アフガニスタンを中心に」と映画「カブール・ビューティー」の上映と解説	12/13㈰13:00～15:15

場①同大学サテライトキャンパスかオンライン、②合人社ひと・まちプラザ
申①②同大学HPか②ファクスで、①11月30日㈪、②12月9日㈬までに。先着①対面40人、オンライン80人、②100人
問同大学地域共創センター（☎830-1542、FAX830-1555）

迎春用ハンギングバスケット作り



日12月7日㈰13:30～15:30
場中央公園ファミリープール
内ビオラ、ハボタンなどを使用
¥3,200円
申往復はがきで、必要事項（4ページ左）を、11月16日㈪（必着）までに、みどり生きもの協会経営企画課（〒730-0011 中区基町4-41）へ。抽選24人
問☎228-0815、FAX228-1891

終活のための①公開講座、②無料相談会

日11月29日㈰①13:30～15:50、②13:30～17:15
場コジマホールディングス西区民文化センター
内①「終活で安心のそなえ-早めの対策で、安心・安全の老い支度-」、②行政書士による個別相談
申申し込みフォームで、11月26日㈬までに。先着①100人、②24組
問県行政書士会成年後見・民事信託協議会事務局（☎080-2052-0805、平日9:00～17:00）

弁護士による市民法律講座

日程	講座名
11/12㈭	雇用における男女の平等
11/26㈭	よく分かるDNA鑑定、身近な日常生活の賠償問題
12/3㈭	解雇のルールと身を守る法律知識
12/10㈭	個人情報保護の光と陰
12/17㈭	交通事故を起こしてしまったら

時間17:30～19:00（17:00開場）
場広島弁護士会館（中区上八丁堀2-73）
問同会（☎228-0230、平日9:00～16:30、FAX228-0418）

また一緒にやりたい！が生まれるコミュニケーション講座

対市民活動や地域活動、ボランティア活動に関わっている人
日11月24日～12月15日の㈫19:00～21:00（全4回）
場合人社ひと・まちプラザ
内コーチングスキルを実践的に学ぶ
申申し込みフォームか電話、ファクスで、11月20日㈮までに。先着20人
問☎545-3911、FAX545-3838
休11月16日

ハーブ講座

対市内に在住か通勤の人
日12月9日㈬10:00～12:00
場ひろしま市民の里@安佐
内ハーブを使ったリース作り
¥1,500円
申農林水産振興センターHPか往復はがきで、必要事項（4ページ左）を、11月13日㈮（必着）までに、花みどり公園（〒731-3362 安佐北区安佐町久地2411-1）へ。抽選15人
問☎837-1247、FAX837-2938
休㈫（11月3日は除く）、11月4日

ご利用を

よろず相談会

日11月10日㈫10:00～16:00（受け付けは15:00まで）
場市役所本庁舎
内弁護士や税理士などによる個別相談（相続、税金、年金、不動産など）。1組30分程度
申当日会場で。先着順
問市民相談センター（☎504-2120、FAX504-2121）

弁護士などによる多重債務無料相談会

日11月16日㈪、28㈯、12月10日㈭の16:00～18:00（1枠30分程度）
対市内に在住の多重債務でお困りの人（事業者は除く）
場消費生活センター
申電話で。先着24人
問☎225-3300、10:00～18:00、FAX221-6282
休㈫、㈰、㈷

お知らせ

冬休み中の放課後児童クラブ利用申し込みの受け付け

定員内で運営に支障がない範囲で受け付けます。
申市HPか、オンライン申し込みの対象でない場合は各放課後児童クラブへ連絡の上、11月14日㈯までに。オンライン申し込み対象条件、利用可能な施設や必要書類など詳しくは市HPで。選考あり
問放課後対策課（☎242-2014、FAX504-2227）

介護・看護・保育総合就職フェア

日11月13日㈮12:30～15:30
場市総合福祉センター
内介護・看護・保育の企業26社がブース出展、個別相談、面接、セミナーなど
申申し込みフォームか電話で。先着順
問ハローワーク広島東（☎262-8300）

犬猫の休日譲渡会

対市内か府中町に在住の人
日11月15日㈰10:00～14:00
場動物愛護センター　※駐車場なし
内同センターで保護している犬猫の新しい飼い主の募集（猫はいない場合あり）
問☎243-6058、FAX243-6276

検察審査員候補者名簿記載通知の発送

検察審査会制度は、検察官が被疑者を起訴しなかったことが相当かどうかを、国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が審査する制度です。
検察審査員に選ばれる可能性がある人には通知を送りますので、封書が届いた人は、内容の確認をお願いします。来年2月から任期が始まる人には質問票も同封していますので、回答・返送をお願いします。
問広島第一検察審査会事務局（☎228-0439、FAX228-2366）

マンションなどの水道料金・下水道使用料の特例制度

対マンションなど複数戸で1個のメーターを使用する一括メーター方式の建物
内建物全体の使用水量を各戸が均等に使用したものとみなし、入居戸数分の基本料金と低額な従量料金で水道料金などを算定。詳しくは水道局HPかお問い合わせを
問同局各区担当営業所

区	電話	ファクス
中・東南・西	221-5522	511-6925
安佐南	831-4565	877-0679
安佐北	819-3958	814-8859
安芸	821-4949	823-6624
佐伯	923-4121	922-6985

本庁舎健康福祉局の一部の配置が変わります

【対象部署】①高齢福祉部、②原爆被害対策部、③保護自立支援課、④医療政策課市立病院係、⑤健康推進課

	移転元	移転先	業務開始日（予定）
①	2階南側	3階南側	11/24㈪
②	3階南側	2階南側	
③	3階北側	3階南側	11/30㈰
④	13階東側個室	13階南側	12/28㈰
⑤	13階南側13階西側個室	13階北側	

問総務課（☎504-2035、FAX504-2069）

事業者の皆さんへ

オンラインセミナー「採るべき人を見極める　戦略的採用設計セミナー」

対経営者や管理職、人事採用担当者など
日11月17日㈫13:30～14:30
内人材要件の整理と採用基準の作り方、離脱を防ぐ面接設計を解説
申市HPで、11月16日㈪までに
問雇用推進課（☎504-2244、FAX504-2259）

オンラインセミナー「生成AI×マーケティング（販路開拓）」

対中小企業の経営者・管理職、創業予定者など
日来年1月26日㈫13:30～16:30
内売れる仕組みの作り方、生成AIを活用したマーケティング実践など
¥1,000円
申市中小企業支援センターHPで、来年1月12日㈫までに（ライブ参加は先着90人）
問☎278-8032、FAX278-8570

募集します

市営住宅の入居者

申市HPか所定の申込書で、郵送（消印有効）は11月2日㈪～12日㈭に、持参は11月10日㈫～12日㈭に、区建築課へ。募集住宅一覧・申込書は、11月2日㈪から市HP、区建築課、出張所、市役所サービス・コーナーで
問区建築課

区	連絡先	区	連絡先
中	☎504-2578 FAX243-0595	安佐南	☎831-4954 FAX877-2299
東	☎568-7744 FAX262-0639	安佐北	☎819-3937 FAX815-3906
南	☎250-8959 FAX252-7179	安芸	☎821-4928 FAX822-8069
西	☎532-0949 FAX532-0958	佐伯	☎943-9744 FAX923-5098

スポーツイベントボランティア

内市内で開催されるスポーツイベントの運営補助など　※11月23日㈷に説明会開催、12月から活動開始
対市内に在住の15歳以上（中学生は除く）でインターネットの活用ができる人
申市スポーツ協会HPで、11月13日㈮までに
問☎243-0579、FAX249-3641

「おもしろその年まんが大賞」作品

内今年話題になった人、物、出来事などを描いた1～4コマのまんがを募集。詳しくはまんが図書館HPで
申直接か郵送で、必要事項（4ページ左）、部門、メールアドレス、作品タイトル、コマ数、作品へのコメントを、12月1日㈫～来年1月15日㈮（必着）に、まんが図書館（〒732-0815 南区比治山公園1-4）へ
※応募作品は返却しません。応募作品に関する著作権は本人に帰属。同館の作品利用についてあらかじめ許諾のこと
問☎261-0330、FAX262-5406
休㈪（11月23日は除く）、11月4日、24日、27日

ひとり親家庭の①生活支援員、②子育て支援員

対①訪問介護員3級以上、看護師、准看護師のいずれかの有資格者か介護職員初任者研修修了者、②保育士、幼稚園教諭、看護師、准看護師のいずれかの有資格者か、ファミリー・サポート・センター提供会員
内病気などで一時的に子育て・家事などの支援が必要になったひとり親家庭の手伝い。詳しくは市HPで
申はがきかファクスで、必要事項（4ページ左）を、市母子寡婦福祉連合会（〒732-0822 南区松原町5-1）へ
問☎264-0505、FAX264-0506

求人情報　詳しくは募集案内（申込先、市役所市民ロビーなど）、市HPなどで。

業務場所	職名／募集人数	職務内容	給与・報酬	締締切日 試試験日 採採用日	申込先	HP
工業技術センター	技術職員（化学・Ⅰ種）／若干名	中小企業の技術指導、相談、材料試験など	月額約25万円	締11/27㈮（必着） 試1次 11/30㈪～12/17㈭2次、3次あり 採来年4/1予定	産業振興センター企画総務課 ☎278-8880 FAX278-8570	
市役所など	国際（正規）／若干名	英文資料の翻訳、市主催事業や海外からの要人などの受け入れにかかる連絡調整・通訳など	月額約29万7000円	締11/30㈪（必着） 試1次 12/7㈪～25㈮のいずれか受験者が選択する日（適性検査）、12/26㈯（実技試験） 2次あり 採来年5/1予定	人事課 ☎504-2052 FAX504-2068	

縦覧

都市計画の案

日11月2日㈪～16日㈪

項目	地区名	縦覧場所(平日のみ)
地区計画の変更	広島駅新幹線口周辺地区	都市計画課 東区建築課 南区建築課

※市HPでも縦覧可

意見書の提出市HPか直接、郵送で、11月2日㈪～16日㈪(消印有効)に、「〒730-8586 都市計画課」(住所不要)へ

問☎504-2268、FAX504-2512

催しもの

消防音楽隊定期演奏会

日来年2月6日㈯14:00～16:00

場安佐北区民文化センター

内「音楽祭のプレリュード」などの演奏、フラッグ演技、防火防災PRなど。詳しくは、市HPで

申往復はがき(1枚3人まで)で、代表者の必要事項(4ページ左)、入場希望人数を、12月4日㈮(消印有効)までに、消防局総務課(〒730-0051 中区大手町五丁目20-12)へ。抽選600人

問☎546-3412、FAX247-1645

まちづくり市民交流フェスタ-つどい・楽しむ・つながる-

日11月14日㈯、15日㈰の10:30～15:30

場合人社ひと・まちプラザ

内まちづくりや市民活動、ボランティア団体による成果発表など。詳しくは同プラザHPで

問☎545-3911、FAX545-3838

休11月16日

秋の石ケ谷峡散策(弁当・温泉入浴券付き)

いきいき

日11月21日㈯10:30～15:00

集合場所丸子山憩いの森駐車場

内「石ケ谷峡」の奇岩や滝、植物を楽しみながら散策

¥5,500円

申湯来交流体験センターHPか電話、ファクスで、11月15日㈰までに。先着15人

問☎0829-40-6016、9:00～18:00、FAX0829-85-0205

休㈪

ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)助成事業中間活動発表会

日11月21日㈯13:00～16:00

場合人社ひと・まちプラザ

内助成を受けた団体の活動報告と意見交換。詳しくは、文化財団ひと・まちネットワーク部管理課HPで

問☎541-5335、FAX541-5611

新蕎麦打ちと餅つき大会

いきいき

日12月13日㈰9:30～13:30

場里山あーと村(安芸区阿戸町牛ケ谷地区)

内そば打ち体験と、杵と臼を使った餅つき大会

¥1,500円／人

申同村HPで、11月13日㈭までに。先着15組

問安芸区農林課(☎821-4946、FAX822-8069)

RCCアナウンサーと巡る「はじまりは広島城×西国街道謎解き宝探しツアー」

日11月22日㈰①10:30～12:30、②13:30～15:30

内広島城から本通り周辺の歴史スポットを巡る謎解きイベント。参加者に景品を進呈。詳しくは市HPで

申市HPで、11月6日㈭までに。抽選①②各20人

問中区地域起こし推進課(☎504-2546、FAX541-3835)

水内ふるさとまつり

いきいき

日11月15日㈰9:30～14:30

場湯来農村環境改善センター

内農産物の販売、神楽、和太鼓、バザーなど

問☎0829-83-1371

休㈫、㈷、㈭

中国バレエフェスティバル

日11月22日㈰14:00～17:00

場JMSアステールプラザ

¥指定席4,000円、自由席3,000円。チケットは同プラザなどで

問市バレエ協会(☎090-7970-5000〈坂元方〉)

基町写真展

日11月22日㈰まで

場基町プロジェクト活動拠点(中区基町16-17-2-103)など

内基町地区の住民や関係者による写真アーカイブから、戦後復興期から現代に至る基町の姿をたどる。詳しくは、同プロジェクトHPで

問市立大学地域共創センター(☎830-1542、FAX830-1555)

海辺の教室「魚をさばいてみよう！」



対市内に在住の小学校3～6年生と保護者

日11月15日㈰13:00～15:00

場市水産振興センター

内魚の三枚おろしに挑戦

申同センターHPか往復はがき(〒733-0833 西区商工センター八丁目5-1)で、必要事項(4ページ左)、保護者名を、11月4日㈫(必着)までに。抽選17組

問☎277-6609、FAX278-0632

障害児子どもまつり

日11月22日㈰10:30～14:00

場マリモホールディングス東区民文化センター、二葉公民館、東区地域福祉センター、東区役所

内障害のある子も楽しめる遊び場、コンサート、バザーなど **¥**300円

問同まつり実行委員会事務局(☎090-9509-9544、FAX942-2419)

陸上自衛隊の催し



日①11月15日㈰9:00～15:00、②12月12日㈯14:00～16:00

場①海田市駐屯地(安芸郡海田町寿町2-1)、②広島文化学園HBGホール

内①創立記念行事(観閲式、訓練・装備品の展示など)、②第13音楽隊と山口維新太鼓による演奏

申②同自衛隊HPで、12月11日㈭までに。先着2,000人

問☎822-3101(内線①2438、②2437)、FAX822-6247

環境ポスター入賞作品展

日程	会場
11/3㈷～12㈭	フジグラン広島(中区宝町2-1)
12/18㈮～来年1/14㈬	フジグラン緑井(安佐南区緑井一丁目5-2)
1/21㈬～2/2㈪	LECT(西区扇二丁目1-45) ※市長賞、特選のみ
2/9㈪～23㈷	ジ・アウトレット広島(佐伯区石内東四丁目1-1) ※市長賞のみ

内「広島のまちをきれいにすること」「ボランティア清掃に関すること」をテーマに描いた作品の展示

問業務第一課(☎504-2098、FAX504-2229)

広域都市圏の催しもの

ふるさとの魅力発見ツアー

日11月①28日㈯、②29日㈰の8:30～17:00

集合場所広島駅新幹線口

内紅葉めぐり(佛通寺秋の特別拝観と今高野山龍華寺)と道の駅

¥1万1000円／人(昼食代込み)

申たびまちゲート広島HPで。先着①②各45人、最少催行人数は各25人

問☎543-2121、平日10:00～17:00、FAX543-2019

臨時休館

施設名	期間	連絡先
中区図書館	11/11㈫～17㈪	☎248-9300 FAX247-8447

施設のイベント

施設名欄に記載の入館・入園料などは、中学生以下は無料。「高校生*」は土曜日のみ無料(祝・休日、春・夏・冬休み期間を除く)

映像文化ライブラリー ☎298-0551 FAX298-0552

〒732-0822 南区松原町9-1
鑑賞料 大人510円、高校生*・シニア250円 休11/9

名作映画鑑賞会(11月)

上映日	作品	開始時刻	
4㈬～6㈮	若者たち	各日11:00 14:30	各日18:30
10㈫～12㈭	もう頬づえはつかない		
20㈮		14:30	18:30
21㈯、22㈰	ロックよ、静かに流れよ	各日11:00 14:30	-

5-Days(ファイブデイズ)こども文化科学館 ☎222-5346 FAX502-2118

〒730-0011 中区基町5-83
プラネタリウム観覧料 大人510円、高校生*・シニア250円
休㈪(11/23は除く)、11/4、24、25

催し名	日時
①こども音楽会『にじのはし』おはなし&ジャズのじかん	11/21㈯ 13:30から、15:00から
②半日木工教室「たからばこ」	11/29㈰ 13:30～16:00

内①朗読とジャズコンサート、②のこぎりやかなづちで製作 **¥**②1,000円

申①同館HPで、②往復はがきで、必要事項(4ページ左)を、①11月7日㈯12:00から、②15日㈰までに。先着①各回250人、②抽選16人

三滝少年自然の家 ☎238-6301 FAX238-6302

〒733-0802 西区三滝本町一丁目73-20
休㈪(11/23は除く)、11/4、24

三滝自然ワンダーランド

対小学校3～6年生

日来年1月16日㈯・17日㈰(1泊2日)

内自然散策、キャンドルサービス、星空観察など **¥**2,800円

申同施設HPか郵送で、必要事項(4ページ左)、性別、学校名、保護者名と、110円切手を貼り宛名を記入した返信用封筒(長形3号)を、11月15日㈰(必着)までに。抽選36人

安佐動物公園 ☎838-1111 FAX838-1711

〒731-3355 安佐北区安佐町動物園 入園料 大人510円、高校生*・シニア170円 休㈭

ASAZOOアカデミー「うま・馬・ウマ」

日11月21日㈯13:30～16:00

内馬に関する最新の研究成果

講師馬の博物館学芸課長・秋永和彦氏、帝京科学大学准教授・リングホーファー萌奈美氏ほか

申当日会場で。先着180人

健康科学館 ☎246-9100 FAX246-9109

〒730-0052 中区千田町三丁目8-6 観覧料 大人370円、高校生*・シニア180円
休㈪(11/23は除く)、11/4、24、25

企画関連講座「骨粗しょう症の正しい知識と予防法」

いきいき

日11月17日㈫14:00～15:30

内骨粗しょう症の基礎知識や骨を強くする工夫について

申11月1日㈰9:00から、電話で。先着50人程度

郷土資料館 ☎253-6771 FAX253-6772

〒734-0015 南区宇品御幸二丁目6-20 入館料 大人100円、高校生*・シニア50円
休㈪(11/23は除く)、11/24

糸つむぎ体験

いきいき

対小学生以上

日11月21日㈯13:00～15:00

内綿から糸をつむぎ、機織りまでを体験

申同館HPか電話、ファクスで、11月1日㈰9:00～5日㈭17:00に。抽選20人

現代美術館 ☎264-1121 FAX264-1198

〒732-0815 南区比治山公園1-1
コレクション展観覧料 大人350円、大学生250円、高校生*・シニア150円 休㈪(11/23は除く)、11/24

もつれる風景 平井享季

日来年1月24日㈰まで

内呉出身のアーティスト・平井によるアニメーション映像と立体模型、冊子などを組み合わせた新作を紹介

Present! ザ・広島ブランド

市は、広島の特産品で特に優れたものを「ザ・広島ブランド」として認定しています。毎号、認定産品を抽選でプレゼントします

かき醤油味付のり 角40枚／広島海苔㈱

国産上質海苔を使用し、広島かきのうま味がたっぷりと入った、ふわっとやさしい食感と口どけの良さが人気の伝統の味。商品の問い合わせは、同社(☎276-0101、FAX276-0102)へ



同社サイトは上、応募フォームは下の二次元コードから

Q おおむね中学生から29歳までの若者が、進路や仕事、人間関係などさまざまな悩みや不安を相談できる窓口は？

若者〇〇〇〇 サポートひろしま

申市HPの応募フォーム(右二次元コード)で、11月14日㈯までに。はがきかファクス(504-2067)で、11月13日㈮(必着)までに、住所、氏名、年代(20代など)、電話番号、性別(任意)、応募の号、答え(4文字)、本紙へのご意見・ご感想、良かったページを必ず記入し、「〒730-8586 広報課」(住所不要)へ。抽選10人

※当選者(市内在住)の発表は発送をもって代えさせていただきます(12月中旬発送予定)。個人情報は商品発送と読者層調査に利用します

●10月1日号のクイズの答えは「キオスク」、応募総数は141通でした